

六月十二日(土)學生集會所南室にて

悲劇の主人公

植木 吾一君

講演後須田君のスペインの闘牛談など出で時を移す。

教育學例會

六月十七日(木)六時半より學生集會所にて

歐米教育雜觀

禮倉雄君

心理學會

六月十七日(木)三時より心理學教室に於いて

1. E.H. Tausman u. Ganeingefuhl. 佐藤 孝治君

2. John. Wiltmann. Beitrage zur analyse des Hörens bei dichterische Reisaufnahme. E.R. Inensch. Der

Natur Mensch Sprechante. 根津 義雄君

フーシエー教授講演會

五月二十八日(金)午後四時より法科大講堂に於いて

最初の佛像 フーシエー教授

阪口部長の紹介について教授は英語をもつて一時間半に亘る講演をなし、尙幻燈を用ひて聴衆の理解を便ならしめた。最後に荒木總長の謝辭あり、立錫の餘地なきほどの盛會であつた。

寄贈雜誌書籍

哲學雜誌、丁酉倫理講演集、心理研究、觀想、内外教育評論、學校教育、教育時論、願慧、信濃教育、東亞之光、教育學術會、都市教育、生理學研究、國民史語、教育論叢、佛教研究、講座、

京都哲學會春季講演大會

六月五日(土曜)午後一時半より法學部第三教室に於いて、

中世に於けて印度繪畫の考察 助教授 澤村專太郎氏

權威に就いて 教授 藤井健治郎氏

各題下に熱心なる、そして興味多き講演あり、聴衆の中に法科教授或ひは藝術家等の姿を見る。その後七時より晚餐會を開き、諸教授の間に交はさる、歡談の中に會を終る、會食席上に學生諸君の顔を見ることの出来なかつたのは残念であつた。かゝる機會に各科の學生は各科の教授に互に親しみ廣くその指導を受け、一方には自己の研究を深め、他方には學内一般の融和を圖る縁ともなし得たら。

印度學會

六月三日(木)三時より第二十四教室に於いて

印度旅行談 山田 謙師

倫理學研究會

六月八日(火)五時半より樂友會館にて三浦博士歡迎晚餐會、七時

より講演

エジプト文化について 三浦 博士

美學會